

漁況情報 号外

平成30年7月31日発行

岩手県水産技術センター

URL:<http://www2.suigi.pref.iwate.jp/>

Tel:0193-26-7915 / Fax:0193-26-7920/ E-mail:CE0012@pref.iwate.jp

7月31日に国立研究開発法人水産研究・教育機構から平成30年度第3回東北海区海況予報、水産庁から平成30年度サンマ長期漁況予報が発表されましたのでお知らせします。

《平成30年8月～12月のサンマ漁況の見通し》

- **対象海域:**北西太平洋(道東海域から三陸海域)
- **対象漁業:**サンマ棒受網
- **来遊量:**来遊量は前年を上回る。漁期序盤(9月中旬まで)は前年並みに低調に推移。漁期中盤(9月中旬以降)は前年を上回る。
- **魚体:**漁期を通じて1歳魚の割合が前年より高い(1歳魚の体長は、6月～7月の漁期前調査時に27cm以上、8月以降の漁期中は29cm以上)。
- **漁期・漁場:**大型船出漁直後(8月下旬)の漁場は択捉島以北の海域に形成される。9月中旬には色丹島付近まで南下するが、その後は親潮第1分枝から第2分枝にかけて漁場は分散する。三陸海域への魚群の南下時期は例年(10月上旬)より遅れて、漁場形成は10月中旬となる。

***** 今後の見通し 抜粋 *****

<海況(平成30年8～9月)>

- 親潮第1分枝の南限は平年並み～やや南偏で推移する。
- 親潮第2分枝の南限は平年並み～やや北偏で推移する。
- 津軽暖流の下北半島東方への張り出しはかなり強勢で推移する。
- 釧路沖の暖水塊は停滞する。常磐沖の暖水塊は北上する。金華山はるか沖の暖水塊は西進する。

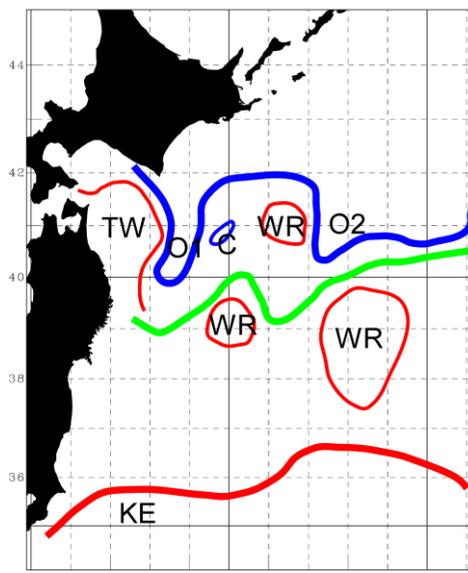
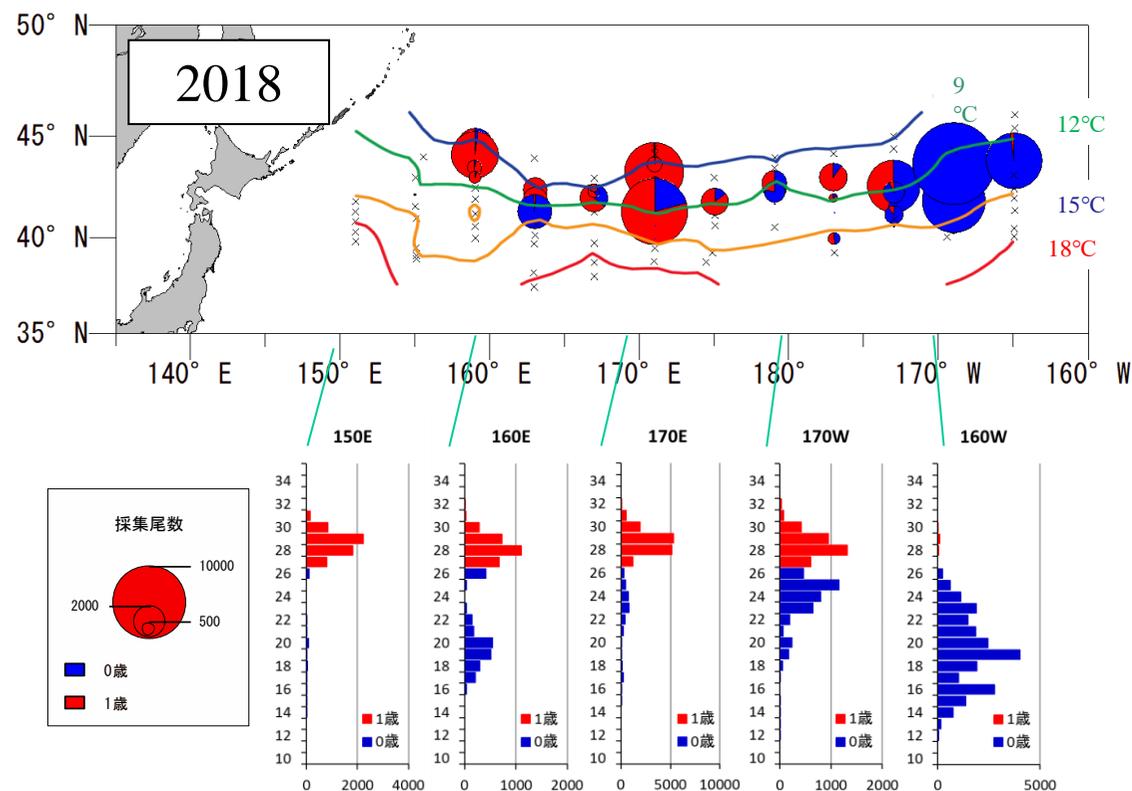


図1 9月中旬予測水温分布図
平成30年度第3回東北海区海況予報より引用

<漁況(平成30年8～12月)>

- 来遊量は前年を上回る。
- 漁期序盤の来遊量は前年並み、漁期中盤以降は前年を上回る。
- 親潮第1分枝から第2分枝にかけて漁場は分散する。



平成30年度サンマ長期漁況予報より引用

図2 水産研究・教育機構が6月～7月に実施した漁期前分布量調査におけるサンマの分布状況(上段)と経度10度毎の体長組成(下段) 赤は1歳魚、青は0歳魚を示している。

赤太線 200m水温14°C等温線
(黒潮続流)
赤線 津軽暖流・暖水塊縁辺部
緑線 100m水温10°C等温線
(黒潮系暖水北縁)
青線 100m水温5°C等温線
(親潮水域南縁)

KE:黒潮暖流 WR:暖水塊
TW:津軽暖流
O1:親潮第1分枝
O2:親潮第2分枝 W:暖水塊
C:冷水塊

詳しくは下記のURLからご覧ください。

・平成30年度 サンマ長期漁況予報

URL:<http://tnfri.fra.affrc.go.jp/press/h30/20180731/20180731sanmayohou.pdf>

・平成30年度 第3回 東北海区海況予報

URL: <http://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease>

ご意見などは漁業資源部(担当:佐藤)までお寄せください。